

## 加古川市の温室効果ガス総排出量について

加古川市内の温室効果ガス総排出量の算定を行いましたので、地球温暖化対策の推進に関する法律第 21 条第 15 項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

＜表 1 加古川市の温室効果ガス排出量＞ (単位：千 t-CO<sub>2</sub>)

	2013 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
				排出量	2013 年度比	前年度比
産業部門	14,065	14,674	14,704	14,034	▲0.2%	▲4.6%
民生家庭部門	352	263	216	227	▲35.5%	5.1%
民生業務部門	345	270	225	215	▲37.7%	▲4.4%
運輸部門	374	361	377	370	▲1.1%	▲1.9%
一般廃棄物	42	35	33	31	▲26.2%	▲6.1%
メタン	22	22	21	20	▲9.1%	▲4.8%
一酸化二窒素	14	22	15	15	7.1%	±0%
代替フロン等 4 ガス	46	66	89	72	56.5%	▲19.1%
合計	15,260	15,713	15,681	14,986	▲1.8%	▲4.4%

※代替フロン等 4 ガスとは、地球温暖化対策の推進に関する法律で定める、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄及び三ふっ化窒素です。

※千 t 未満を四捨五入しているため、合計・パーセントが合わない場合があります。

※算定根拠が修正されたため、過去に公表した数値とは異なります。

< 図 1 加古川市内の温室効果ガス総排出量の推移 >

